

履修について 【重要】

- ◆ 樋口が2017年度後期に担当するすべての授業、ゼミについて、単位取得の必要条件は次の2点です。必要条件ですので、以下のすべてを満たしても、単位取得が保証されるわけではありません。基本的に例外はありませんので、内容を十分理解したうえで履修を行って下さい。

① 13回以上の出席と行動課題の提出：

- ・ 履修登録期間を含め、13回の出席および13回以上の行動課題の提出なければ「不可」になります。
- ・ 4か月間の履修期間中には、不慮の事故・病気・人間関係などの理由で欠席せざるをえないことが起こり得ます。その時のために常に余裕を持って出席してください。例外として、大学が認めた公欠(感染症、忌引、裁判員のみ)に関しては、公欠届と課題の提出があれば出席扱いとします。登録調整期間中未登録による欠席、病欠、クラブ活動の遠征などは欠席扱いです。
- ・ 原則として、授業の内容に沿った行動課題が毎回提示されます。授業と行動課題は一体であるため、未提出の場合は授業に出席していても欠席扱いとなります。また逆に、授業に出席せず行動課題だけを提出しても受講扱いにはなりません。
- ・ 提出は次回の授業の日までメールにて送付のこと。期限以降の提出は認められません。
- ・ その日の課題は、その日が終わるまでにとりかかってください(必ずしもその日に終える必要はありません)。課題の提出があっても内容が「不十分」と評価された場合は欠席扱いとなります。

② レポートの提出：

- ・ レポートの提出がなければ、単位は取得できません。
- ・ 期限外提出は、その内容がどれほど良くても「C」が評価の上限となります。
- ・ レポートの提出と、私から学生への返信はメールによります。今は、スマートフォンのアプリでGmail をタイムリーに確認できる時代です。私から送付したメールは皆さんに届いたものとしてみなしますので、メールの受信は定期的に確認するようにしてください。特に期末は単位取得に関わる重要なやり取りがなされる可能性があります。
- ・ 携帯メールアドレスから送付される学生がいますが、私の PC からの返信がブロックされる可能性があり、この場合必要な連絡事項が届きません。自身の責任で送信するアドレスを選択してください。

◆ レポートの評価基準に関しては以下を御参考下さい。

私が皆さんと接することの目的は、皆さんが、①自分の力で深く思考すること、②自分の内なる動機に基づいた行動を通じて自分をよりよく変えてゆくこと、③人の役に立つことで自分の人生を更に豊かにすること、の手助けのためです。この目的に沿って、以下の三つが重要な評価基準となっています。

- ・ **第一に、思考の深さと個性**： 思考の深さは重要な要素ですが、それに加えて、その人独自の思考、その人の葛藤、その人の言葉、その人らしさ、間違い、カン違い、行き過ぎも含め、はっきりした個性が伝わる内容であれば、高い評価となります。
- ・ **第二に、行動が伴っていること**： 私は、学ぶということは、行動を伴うことだと思っています。どれだけ知識を獲得しても、行動しなければ学んでいないことに等しく、人生に何のインパクトも生じません。成功した行動、失敗した行動、いずれにおいても皆さんが行動によって学びを表現することで、評価が上がります。回答に間違いはありません。行動の「パワー」を評価します。
- ・ **第三に、人の役に立つこと、そして幸福であること**： 行動することの意味は他人と自分を幸福にするということでしょう。人を幸福にしない行動は意味を持ちませんし、自分が幸福でなければ人を幸せにすることもできません。「やらされている」感覚より「楽しんでやる」感覚を評価します。

◆ 課題図書、関連資料、期末レポートの内容などはすべて、私のウェブサイト([トリニティアップデート](#) ▶ 沖縄大学 ▶ 2017年後期)にアップします。授業がシラバス通りに進行するとは限りません。関連情報のアップは、授業終了後数日を要することがあります。

◆ 講義に関連する議論は、ツイッター(https://twitter.com/trinity_inc)、フェイスブック(<http://www.facebook.com/kotaro.higuchi>)でも一部参照できます。フェイスブックは学生に対して私から友達申請をすることはありません。申請して頂ければ無条件で承認しますし、いつでも歓迎です。その他連絡先は以下を参照して下さい。

2017年9月揭示

樋口耕太郎(ひぐちこうたろう) 研究室:3号館505号室 携帯電話:090.1428.9185

ウェブサイト: www.trinityinc.jp/updated

メールアドレス: higuchi@ + 沖大共通ドメイン(Okinawa-u.ac.jp)

月曜の5校時終了後、火曜5校時と夕休み、木曜の夕休みは研究室にすることが多いです。メール、フェイスブックなどからの連絡はいつでも構いません。携帯電話は午後から深夜が繋がりやすいと思います。